

令和7年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名( 奄美市 )

事業名	「ハアサキオープンフェスタ」のボランティア参加	実施時期	(令和7年11月1日～11月30日)
趣旨又は目的	<p>鹿児島県立奄美少年自然の家が主催する「ハアサキオープンフェスタ」に奄美市ジュニア・リーダークラブ「TsuMuGi」が運営ボランティアとして参加した。</p> <p>【「ハアサキオープンフェスタ」趣旨】          関係機関や団体等との連携を緊密に図り、施設を開放し、体験活動や創作活動などを通して、参加者は活動の楽しさや良さを感じ、家族のふれあいや参加者相互の交流を深めるとともに、関係者は体験活動の重要性や必要性について学び、奄美少年自然の家の事業や活動についての周知を図る。</p>		
参加者	<p>地域行事への参加やボランティア活動をとおして、会員相互の連携を深めながらリーダーとしての資質を高め、子ども会活動の活性化や地域社会の発展等に寄与することを目的に設立された、奄美市ジュニア・リーダークラブ「TsuMuGi」 1名</p>		
活動概要	<p>活動コーナー等での運営補助</p> <p>9:00 ボランティア集合          9:00～9:45 ボランティアオリエンテーション・活動説明          9:45～10:00 参加者受付          10:00～12:00 ハアサキオープンフェスタ          12:00～13:00 (ボランティア休憩)交代制          13:00～14:30 体験活動最終受付          14:30～15:00 ハアサキオープンフェスタ終了・後片付け          15:00～15:30 ボランティア集合・解散式</p>		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">【会場受付をしている様子】</p>		

令和7年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

学校名(宇検村立久志小中学校)

事業名	高齢者とのふれあい活動	実施時期	令和7年11月4日(火)
趣旨又は目的	<p>児童生徒と、校区に住まれている高齢者の方々との活動(グラウンドゴルフ)を通して多世代間の交流を図ることで、学校と地域社会との結びつきを強め、世代を超えたコミュニケーション能力を育成するとともに、これまで地域を支えてきた方々に対する敬愛の念や思いやり、感謝の心情を育む。</p>		
参加者	<p>本校児童生徒(小1～中3)、本校職員、保護者、地域住民</p>		
活動概要	<p>日時： 令和7年11月4日(火) 2・3校時                      場所： 久志小中学校校庭                      概要： 事前に、地域や学校を陰で支えてくださっている地域住民への感謝の念や接し方について、各学級で指導を行った。</p> <p>当日は、児童生徒と職員・地域住民でグループ編制を行い、グループに分かれてグラウンドゴルフを行った。得点を基にグループ対抗戦や個人戦を行い、閉会式で表彰を行った。終始和やかで参加者の笑顔が絶えない活動となった。</p>		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p><b>和気あいあいとグラウンドゴルフを楽しむ児童生徒と地域住民</b></p> </div>		

令和7年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

学校名(宇検村立阿室小中学校)

事業名	もちつき大会		実施時期	令和7年12月5日(金)
趣旨又は目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の方々と一緒に作ったもち米でもちをつき、収穫の喜びを味わわせる。</li> <li>○ 老人会の方々を招いて一緒にもちつきやしめ縄づくり見学をする中で、米作りに協力していただいたことへの感謝の気持ちと尊敬の念を養わせる。</li> <li>○ 地域の方々に昔の話を聞くことで、昔の暮らしや習慣、人々の思いなどに気持ちを寄せることができる。</li> </ul>			
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本校児童生徒</li> <li>○ 本校職員</li> <li>○ 保護者</li> <li>○ 地域住民(老人会)</li> </ul>			
活動概要	<p>本校では、平成 11 年度に学校敷地内に田んぼを整備し、総合的な学習の時間の中で、地域の指導者と、屋鈍・阿室・平田の 3 集落の老人会の協力の下、稲作活動を取り組んでおり、今年で 26 年目となる。子供たちが、「米作り」の体験活動を通して、生命のつながりの不思議に気付き、地域の人々と交流しながら、学ぶ楽しさを味わい、「米作り」の苦労や食することへの感謝の気持ちをもつことを目的としている。今年 2 月の「苗床づくり、種蒔き」から、4 月の「田植え」、5 月の「根かき」、6 月の「藻取り、虫つぶし」と管理を続け、見事に大豊作となり、7 月、無事に「稲刈り」し、「脱穀」したもち米を使って、お世話になった崎原 3 集落の老人会の皆様を招待しての「もちつき大会」である。(※ しめ縄づくりもあわせて行う。)</p> <p>稲作活動は、本校の取組である環境教育の一環でもあり、田んぼに棲む生物の観察や調査等も並行して取り組むなど、子供たちもこれまでの活動に一生懸命取り組んできた。もちつき大会は活動の締めくくりであり、本校の特色を生かした興味深い行事となっている。</p>			
活動写真 [説明]	 <p>地域の方々(老人会)とのもちつきの様子</p>	 <p>できたてのおもちをまるめる児童生徒</p>	 <p>もちつきとあわせて行ったしめ縄づくり</p>	 <p>もちつき終了後の昔遊び体験(かるた)</p>

令和7年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名( 宇検村 )

事業名	あきのおはなしかい	実施時期	令和7年11月22日(土) (令和7年11月1日～11月30日)
趣旨又は目的	宇検村生涯学習センター図書室の事業で、未就学児親子を対象としたおはなし会と古本市を開催した。図書室の利用促進、郷土にまつわる民話や秋を感じる作品を通じて家庭での読み聞かせ促進を図ることが目的。		
参加者	○あきのおはなしかい 大人:7人 子ども:8人  ○当日来館者数:50人		
活動概要	○あきのおはなしかい 講師:嘉原カヲリ氏、宇検村図書室司書 季節の絵本の読み聞かせ、手遊び、ケンムンとコーミニヤ布絵本、パネルシアター、親子でのふれあい遊び、方言を使った遊び唄。  ○古本市 除籍本や寄贈本など廃棄対象の本をリサイクルすることが目的。 福袋のようにテーマに沿った内容で選書した古本福袋も人気だった。		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>[館内で同時開催した古本市の様子]</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>[[『おはなしかい』の様子]</p>  </div> </div>		

令和7年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名(瀬戸内町)

<p>事業名</p>	<p>世代を越えて受け継ぐ誇り！大屯祭(オオチヨンさい)</p>	<p>実施時期</p>	<p>(令和7年10月29日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>諸鈍小中学校では、毎年秋に開催される大屯祭を通して、地域の伝統文化の継承に力を注いでいます。</p>		
<p>参加者</p>	<p>全児童・生徒 23名</p>		
<p>活動概要</p>	<p>①会場の美化活動:大屯祭の1週間ほど前に、生徒会が中心になって、大屯神社の清掃活動を実施</p> <p>②力強い相撲と華やかなエイサー:当日は、男子は相撲を、女子はエイサーを披露するのが恒例となっています。</p> <p>③歴史ある舞踊の継承:本番に向けた保存会の方々から熱心な指導を受けた、キンコウ節とカマ踊りといった伝統舞踊を演じます。</p> <p>この活動を通じて、保存会の方々を持つ「伝統を継承していこう」という強い思いを感じ取っています。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;"> <p>①カマ踊り</p>  </div> <div style="width: 50%;"> <p>②-2カマ踊り</p>  </div> <div style="width: 50%;"> <p>②キンコウ節</p>  </div> <div style="width: 50%;"> <p>②-2キンコウ節</p>  </div> </div>		

令和7年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名( 龍郷町 )

事業名	龍郷町PTA活動研究大会	実施時期	令和7年11月30日
趣旨又は目的	PTA活動の充実・発展を期するため、各単位PTA相互の連携を密にし、会員の意識の高揚と資質の向上に努める。特に、学校・家庭・地域社会との連携を密にし、家庭教育の機能を高め、地域活動の推進と会員相互の研修に努める。		
参加者	各単位PTA会員		
活動概要	PTA活動について町内から3校が代表して事例発表をした。また、各参加者に配布する資料に、町内9校の取組みについて掲載して情報の共有を図った。本研究大会は当該年度のように事例発表する内容と、講師を招聘し講演をしてもらう内容を交互に開催している。		
活動写真 [説明]			

令和7年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名 ( 喜界町 1 )

事業名	第3回島内駅伝競走大会	実施時期	令和7年11月23日
趣旨又は目的	町内の大きな行事の一つである島内駅伝競走大会を開催し、児童・生徒が選手として積極的に参加したり、沿道で応援したりすることによって、心身を鍛えると共に郷土を愛する心を育む機会とする。		
参加者	〈選手〉 小学生39名 中学生35名 高校生38名 一般40名 (控え含む) 〈大会役員〉 83名 〈沿道の応援〉 各集落に多数		
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>各地区(9地区11チーム参加)から小学生・中学生・高校生・一般男女合計152名が参加し、島内を半周する駅伝大会である。一昨年度見直しを行い(コース等)、南回りのコースを走るのは今回が2回目である。</li> <li>当日は、沿道に、小学生・中学生・高校生を含めたくさんの町民が駆けつけ、島民こぞって応援し、大会を盛り上げた。</li> <li>一昨年度、少子化・過疎化に伴い、選手の確保が課題となっている地区もあったためコース等の見直しを行い、今年度は、9区間17.00km(南回りコース)で健脚を競った。</li> <li>総合優勝、2位・3位表彰、Bクラス優勝、区間賞の他に、家族3名以上で参加した選手家族には、ファミリー賞を贈るなど、参加者が目標をもって取り組めるよう工夫している。今年度は、3家族がファミリー賞で表彰された。</li> </ul>		
活動写真 [説明]	<div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                 今年度スタートの1区は、小学男子が担当             </div>		

令和7年度「郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名( 喜界町2:早町小 )

<p>事業名</p>	<p>サンゴの石垣修復体験</p>	<p>実施時期</p>	<p>令和7年11月20日 (令和7年11月1日～11月30日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>実際にサンゴの石垣を修復することで、サンゴと喜界島、自分たちの暮らしや自然環境の関りに興味・関心をもたせる。</p>		
<p>参加者</p>	<p>早町小学校5年生児童、喜界島サンゴ礁科学研究所員、地域住民</p>		
<p>活動概要</p>	<p>喜界島サンゴ礁科学研究所員や地域住民の指導のもと、阿伝集落の崩れたサンゴの石垣の修復作業を体験することで、ふるさと喜界島の文化や環境に興味・関心を持つことができた。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>修復前の事前説明</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>修復作業</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>修復完了</p> </div> </div>		

令和7年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名(喜界町3:喜界中)

<p>事業名</p>	<p>学校自由参観</p>	<p>実施時期</p>	<p>11月1日～7日</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>鹿児島県「地域が育むかごしま」の県民週間に合わせて、本校の学校自由参観と学校行事を設定することによって、保護者や地域の方々との交流を行う。 また、学校への興味・関心を高め、学校と地域とのよりよい環境の向上と連携を図る。</p>		
<p>参加者</p>	<p>1 学校自由参観 5人 2 吹奏楽定期演奏会 約 80人 3 小中合同音楽発表会 約 80人 4 長寿者学級学校訪問 23人</p>		
<p>活動概要</p>	<p>1 学校自由参観 (11月1日～7日) 2 吹奏楽部定期演奏会 (11月2日) 3 小中合同音楽発表会 (11月5日) 4 長寿者学級学校訪問 (11月5日)</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>学校自由参観の案内ポスター</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>11/2 吹奏楽部定期演奏会</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>11/5 小中合同音楽発表会</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>11/5 長寿者学級学校訪問</p> </div> </div>		

令和7年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名( 徳之島町 )

事業名	ハロウィンパーティー	実施時期	10月25日
趣旨又は目的	<p>幼児から中学生とその保護者が誰でも楽しめる秋のイベントとして「ハロウィンパーティー」を開催した。運営については、社会教育課が主体となり、家庭教育支援チーム「つむぎたい」や町ジュニア・リーダークラブ「ていだまい隊」と連携して実施することで異世代間の交流の場として役割も担っている。</p>		
参加者	<p>運営者：家庭教育支援チーム「つむぎたい」、ジュニア・リーダークラブ「ていだまい隊」、社会教育課職員 20名</p> <p>参加者：親子連れ約200名</p>		
活動概要	<p>町家庭教育支援チーム「つむぎたい」、ジュニア・リーダークラブ「ていだまい隊」、町子ども会育成連絡協議会が連携して実施した。</p> <p>当日は、親子連れ約200名が来場する盛況ぶりで、受付や工作教室、バルーンアート等の運営については、「ていだまい隊」のメンバーへお願いして、子ども達はそれぞれの役割の中で主体的に活動を行った。</p> <p>本イベントは地域の中で子ども達が主体的に活動できる場であり、異年齢交流の場となっているため、次年度以降も継続して実施していく予定である。</p>		
活動写真 [説明]	 <p>お菓子のつかみ取り</p>	 <p>撮影コーナー</p>	
	 <p>プラ板のキーホルダー作り</p>	 <p>バルーンアート</p>	

令和7年度「郷土<sup>郷土</sup>に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名(天城町(天城中学校))

<p>事業名</p>	<p>交通安全運動兼あいさつ運動</p>	<p>実施時期</p>	<p>(令和7年11月1日～11月30日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>生徒の健全で生き生きとした姿を育てるために、地域での声かけを積極的に行っていく。また、学校行事に積極的に参加し、学校活動の活性化を図る。</p>		
<p>参加者</p>	<p>民生委員・交通安全協会</p>		
<p>活動概要</p>	<p>毎月2回、正門前と各地域の指定された場所の2グループに分かれ、交通安全誘導係を兼ねたあいさつ運動に取り組んでいる。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div data-bbox="501 1379 1238 1928" data-label="Image"> </div> <p>[朝の登校時にあわせて活動している。写真は正門前の様子]</p>		

令和7年度「郷土<sup>郷土</sup>に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

事業名	学校自由参観	実施時期	市町村名( 天城町 ) 11月1日～7日 (令和7年11月1日～11月30日)
趣旨又は目的	<p>学校・家庭・地域社会のより一層の連携と協力の下に、県民一人一人が鹿児島県の教育について考える気運を高め、本県教育の充実と発展を図る。 給食指導参観を通して、食事のマナーや栄養を考えた食習慣の確立など給食指導内容を理解していただき、家庭と連携して食育を充実させるきっかけとする。 心の教育の日を設定し、道徳や学級活動の授業を通して、道徳心や豊かな人間性を育む。</p>		
参加者	保護者 地域の方々 75人		
活動概要	<p>学校自由参観日の設定 (11月4・5・6日) 心の教育の日の設定(11月4日) 道徳または学級活動の授業参観 給食指導参観(11月4日) 1年生の保護者を対象とし、給食試食会と給食指導参観を行った。</p>		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>[給食試食会]</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>[給食指導参観 歯と口の健康づくり]</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>[学校自由参観]</p> </div>		

令和7年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名(和泊町)

事業名	今帰仁村交流(わらんちゃヤンバル体験交流プロジェクト)	実施時期	(令和7年11月22日～11月24日)
趣旨又は目的	今帰仁村・沖永良部島の児童生徒が相互交流活動を通じて、両町村の深い歴史的関わり合いを学ぶ中で、互いの自然や生活、文化などを探訪し、豊かな感性や逞しい想像を養うことにより、将来の島村を担う逞しい児童生徒の涵養を目的とする。		
参加者	高校生4名 中学生8名 小学生15名 大人7名 (今帰仁含む)		
活動概要	<p>11月22日～11月24日の期間今帰仁村交流を行った。</p> <p>1日目はアイスブレイクとして講師の方に2人1組で行う簡単な運動を実施し、距離を縮めることができた。その後グループを3チームに分け、カレー作りを行った。自分たちで係を決め、協力して行っていた。その後講師による運動遊びを行い、さらに仲間との絆を深めた。</p> <p>2日目は鍾乳洞に行き、和泊町農業祭と知名町土木フェスタに参加した。和泊町の子供も達は農業祭の舞台発表などもあり、今帰仁村の子供も達のみの活動となった。和泊町の農業祭ではえらぶミュージカルの鑑賞や、特産品を試食したり購入したりと、沖永良部の文化や食に触れることができた。</p> <p>3日目の最終日は和泊町の一つの字の探検を行った。この日は地域学校協働活動の推進委員の方に協力してもらい、質問形式で和泊町の歴史を学んだ。また和泊町の子供も達と今帰仁村の子供も達でグループに分かれ、意見を交換しながら積極的に取り組むことができた。</p> <p>今回の交流を通して、子供も達も新しい仲間が増え、様々な考えや価値観を経験できたと感じた。また今回伊仙町の生涯学習の職員も視察に来られていた。今後今帰仁村のみならず、南三島でも交流を深めていきたい。</p>		
活動写真 [説明]			
	<p>集合写真</p>  <p>農業祭</p>		<p>カレー作り</p>  <p>字探検</p>

令和7年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名( 知名町 )

事業名	みんなで楽しむコンサート	実施時期	令和7年11月9日
趣旨又は目的	住民参加型事業として、佐々木駿氏、レイリー氏などのアーティストを招聘し、交流を図りながら吹奏楽部学生への指導や町民の文化向上に資するとともに地域興しを目的とする。		
参加者	小学生 25名 中学生 44名 高校生 8名 一般 20名 アーティスト 3名		
活動概要	知名中学校・沖永良部高校吹奏学部はじめ、島内の小中高生や一般有志の方々と共演ステージを実現。また、事前にオンラインレッスを行ったほか、公演前の事前合同練習や合同演奏など一般有志の方々との交流、プロの演奏家とステージで共演することで、児童・生徒にとっては、技術や意欲の向上につながる良い経験になった。 総勢100名による幅広い年齢の出演者で会場中に素敵な音色を響かせ、佐々木さん指揮・編曲のもと「永良部百合の花」を全出演者で奏でた。		
活動写真 [説明]			

令和7年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名（ 与論町 ）

事業名	令和7年度 お話し会	実施時期	令和7年11月19日
趣旨又は目的	与論町立図書館・茶花小読み聞かせグループ「芭蕉布」の方に与論に関わるお話を頂くことで、与論についてユンヌフトゥバや与論の伝統、文化、歴史自然について興味をもつ。		
参加者	<input type="radio"/> 全児童・職員 <input type="radio"/> 与論町立図書館 <input type="radio"/> 茶花小読み聞かせグループ「芭蕉布」		
活動概要	<p>【概要】            今年度、「芭蕉布」は、「海の向こうは」という絵本を読み聞かせされた。「日本の常識が外国でも常識とは限らない」ということを児童に伝えたいとのことで、外国で暮らしたことのある保護者の方の話をきいた後に、与論に住む外国人とその友人など、10名ほどの外国の方をお招きし、自分の国の紹介や日本との違いなどを話された。町立図書館の方は「どうぞのいす」を読まれ、児童全員が「どうぞ」と言えたら、みんなが温かい気持ちになれるというお話をされた。</p> <p>【活動の流れ】            1 講師の紹介・            2 「与論町立図書館」による読み聞かせ            3 「芭蕉布」による読み聞かせ、外国の方との交流            4 校長あいさつ            5 おわりの言葉</p>		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>児童による「はじめの言葉」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>与論町立図書館・読み聞かせ</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>「芭蕉布」読み聞かせ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>外国の方との交流</p> </div> </div>		